

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 9月 26日
 住 所 大里郡寄居町桜沢1756-4
 県内企業等の名称 株式会社諸長 埼玉工場
 代表者役職氏名 工場長 佐藤 大輔

株式会社諸長 埼玉工場 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
 取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「さまざまな人の願いをつないでゆこう。たゆまぬ研鑽で安心と安全を届けてゆこう。」に基づき行動し、企業の発展と共に地域社会へ貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	精米工程における副産物である米糠の出荷先を新規開拓し、出荷量を増やすことで食品廃棄物を削減し、廃棄物の抑制と再利用を推進する。 <(現状値)2022年の数値> ①米糠出荷先:0件/年 ②米糠出荷量:0t/年	<2030年に向けた指標> ①10件 ②5,600t/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①5件 ②2,800t/年
社会	社員参加型の地域貢献活動の実施を推進する。また、地域の学生・子供に向けた就業体験授業の実施を推進する。 <(現状値)2022年の数値> ①地域の清掃活動:0回/年 ・のべ0名 ②就業体験授業:0回/年	<2030年に向けた指標> ①6回/年・のべ20名参加 ②2回/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①3回/年・のべ10名参加 ②1回/年
経済	備蓄米の量を拡大し、緊急災害時など食糧支援を行う準備を整える。また、社員の資格・免許取得に対する支援を推進する。 <(現状値)2022年の数値> ①備蓄米保管量:0t ②フォークリフト免許:0人、農産物検査員:0人	<2030年に向けた指標> ①22,000t ②フォークリフト免許:6人 農産物検査員:2人 <取組開始3年後に向けた指標> ①12,000t ②フォークリフト免許:4人 農産物検査員:1人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。